

2021 年 10 月 18 日

マレーシアリングgit 為替週報

<Overview>

(Oct 11th ~ Oct 15th)

USD/MYR 4.1450 ~ 4.1785
JPY/MYR 3.6348 ~ 3.7233

州跨ぎ再開でリングgit 上昇

先週のリングgit 相場は大きく上昇。10 日にイスミルサブリー首相が 9 か月ぶりとなる州跨ぎの移動再開を発表するとリングgit は週明け 11 日からギャップスタートで幸先の良い展開。また、前週金曜 NY 時間に発表された米 9 月の雇用統計はヘッドラインが弱めの内容だったことから、利上げ時期前倒しの思惑が後退する中、月曜日 NY 休日明け 12 日以降に米金利が下落したこともリングgit の支援材料となり、USD/MYR は一時 4.15 割れとなった。更に原油価格は OPEC プラスに対する増産要請をサウジアラビアが退けたことが材料視され北海ブレントは一時 85 ドルを突破。こちらもリングgit にとって追い風となった。

米企業の決算は発表が市場予想を上回る結果となり、米株上昇でリスクセンチメントも上向き。インフレは引き続き懸念材料として残るものの、価格転嫁ができており企業決算は堅調との見方が広がった。掛かる状況下、金融正常化の足音が聞こえない円は一人負けとなり、JPY/MYR は 19 年 3 月以来の 3.63 台半ばまで下落した。

<Economic Releases>

Date	Time	Event	Period	Actual	Forecast*	Prior
Oct12	12:00	Industrial Production	Aug	-0.7%	0.3%	-5.2%

<Forecast>

(Oct 18th ~ Oct 22th)

USD/MYR 4.1300 ~ 4.1800
JPY/MYR 3.6000 ~ 3.6600

リングgit 上昇は続くか

今週は 22 日に 9 月 CPI の発表が控えている。相場への影響は限定的と見るが、グローバルに市場の注目はインフレとなっているだけに、先月から反転上昇するようだと堅調なリングgit 相場に水を差しかねないため注意したい。特に原油価格の上昇が続く中、コア指数の上昇が見られた場合には、インフレ懸念の再浮上に黄色信号が点灯しそうだ。CPI が特に混乱なく通過する様であれば、来月 3 日の FOMC 迄は特段大きな材料は予定されておらず、国内政局も落ち着いたを維持できれば、リングgit 上げ余地を探る展開となりそうだ。

<Economic Releases>

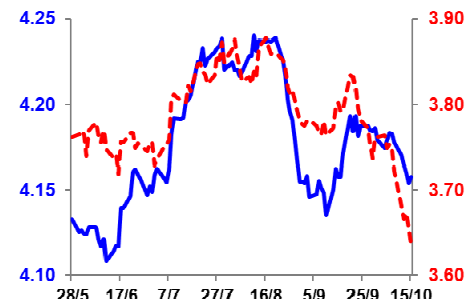
Date	Time	Event	Period	Actual	Forecast*	Prior
Oct22	12:00	CPI YoY	Sep	-	2.2%	2.0%

*Bloomberg Survey

Ringgit (100-day chart)

USD/MYR (LHS)

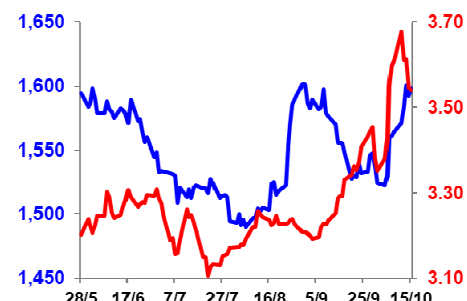
JPY/MYR (RHS)



Equity vs Bond (100-day chart)

FBM KLCI (LHS)

10-year MGS yield (RHS)



後記：「青龍菜」

先日、当地に赴任して初めて「青龍菜」を食べました。ニラとネギを掛け合わせたフュージョン野菜で、どうやらマレーシアで開発された野菜の様です。ニラもネギも大好物の私にとってまさに夢の野菜です。キャメロンハイランドで作られる青龍菜が食感も良く当地でも人気とのこと。

スーパーの店員へ聞くと、「是非お前に食べて欲しい美味しいものがあるんだ」と言われ、わざわざ奥にある紙に包まれた青龍菜を出してくれました。当地で買うニラやネギはややくたびれ感が否めないものが多い中、見るからにシャキシャキ感が楽しめそうです。ニンニク炒めにして頂いたのですが、シャキシャキ感がたまらなく美味しくてビールが止まらない一品になりました。皆さまも是非、お酒のお供に試してみてください。（内田）

Major Economic Indicators in Malaysia

Policy Rate OPR	Sep9	1.75%	GDP (YoY)	Q2	16.1%	Exports	Aug	18.4%
10Y MGS yield	Oct15	3.545%	CPI	Aug	2.0%	Imports	Aug	12.5%
FBMKLCI Index	Oct15	1598.28	Foreign Reserves	Sep30	\$115.2B	Trade Balance MYR	Aug	21.39B
Unemployment	Aug	4.6%	Industrial Production	Aug	-0.7%	C/A Balance MYR	Q2	14.4B

Mizuho Bank (Malaysia) Berhad

(Company No.: 923693-H)

This publication is intended for information only. Mizuho Bank (Malaysia) Berhad does not represent or guarantee that the above information is complete or accurate. The prices and values contained herein are indicative only and are given in good faith. However, they are not intended to be, and should not be construed as, actual prices at which we may be willing to enter into a transaction. All opinions and forecasts herein are subject to change without notice. This publication is subject to copyrights owned by Mizuho Bank (Malaysia) Berhad. Any reproduction, retransmission, republication, or other use of all or part of this publication is expressly prohibited, unless prior written permission has been granted by Mizuho Bank (Malaysia) Berhad.